

経営者	管理部
	

システム管理部の報告

報告 令和 5年 3月 30日

報告内容

1. 内部監査の結果：

令和4年度は、以前からの改善事項として内部監査の形骸化である。この点を各部門長が考え、監査員の役目及び被監査部署の是正改善がされ、その部門の発展と継続に繋げるべきである。

令和4年度に事故・災害が発生した部署は、その原因と対策を改めて検討し、今後同様な案件が発生させないことである。また、監査項目としても例年同様な項目でなく、被監査部署の良好な運用と改善に繋がる監査項目としていきたい。

部門員（乗務員、事務職）に対する監査は7月と12月に実施が出来た。監査の方法については、社内プロジェクトチーム主体で検討し、以前と比べ個人評価の差も出て来ている。

2. 顧客からのフィードバック（顧客満足度、クレーム、苦情など）：

今年度は、一般車の方からの指摘等が数件発生した。クレーン車・トレーラーと車体が大きい車両が公道を走行しているので、一般の方としては危険を感じると思われる。その点を社内教育・指導により、再度地域貢献・顧客満足の企業として目指していきたい。

3. 年度目標達成度：

目標達成部署もあれば、一部目標未達成の部署もある。未達成の目標に対しては、原因と対策に取り組む必要がある。事故削減、定期的な車両点検に対する目標が未達であれば、その点は最重要事項として改善策に取り組む必要があると思われる。

4. 是正処置の状況： 各部署によるNSOの運用、内部監査の是正を真摯に受け止め、改善に繋げる必要がある。

5. システムの変更： NSOマニュアルの見直しを各部署に通達し、取り組み予定である。

6. システム改善のための提案： 部門長会議に於いて、各部門長からの提案や発言が増えればNSOの取り組みにも活気が出るのではないかと。

経営者のレビュー

実施 令和 5年 3月 31日

報告の評価

基本方針・年度目標の達成に向け、各部署及び乗務員が真剣に取り組み、過去の重大事故や災害と同様な事例を発生させないことである。そのためには、日々の業務及びこのNSOの運用を充実させ、定期的な監査時には、形骸化されている点は改善をし、現場職の方は技術向上と顧客満足を目指して欲しい。各部門長も部門員の活性化を図り、社員満足度及び顧客満足の向上を目指して欲しい。また、健康経営・SDGsにも取り組み始めたので、それに関わる項目も常に意識をし、改善・改革を継続して欲しい。